



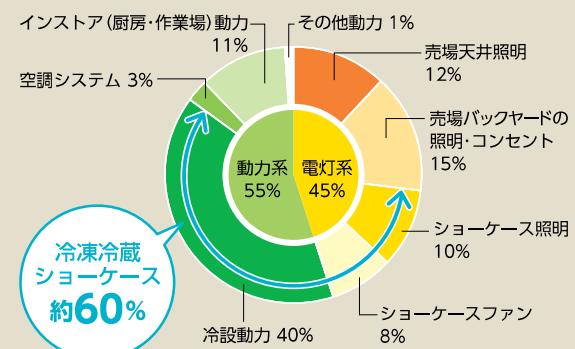
特集 2

「エコストア」の省エネルギーを支える

生活必需品をはじめとする多様な商品やサービスを供給するスーパーマーケットやコンビニエンスストアは、地域の住民の暮らしを支える重要な役割を担っています。これら小売店舗における環境への取り組みの推進は、社会全体の環境負荷低減に大きく寄与するものであり、取り組みの実施にあたっては、サービスレベルを維持しながら効果的に環境負荷を低減させていくことが、重要なポイントとなります。

オカムラグループは、スーパーマーケットやコンビニエンスストアなどの事業活動に不可欠な冷凍冷蔵ショーケースと陳列什器をあわせて製造・販売する国内唯一のメーカーとして、製品の機能と環境性能の向上に努めるとともに、店舗全体のエネルギー使用量の削減を支援するシステムなどの提供を通じて、「エコストア」の実現をサポートしています。

スーパー マーケット の 電気 使用 量



スーパー マーケット における 電気 使用 量 の 用途 別割合 (年間)
出典: 経済産業省 / 飲食料品小売業における省エネルギー実施要項 平成20年3月

オカムラが提案する店舗の省エネルギー対策

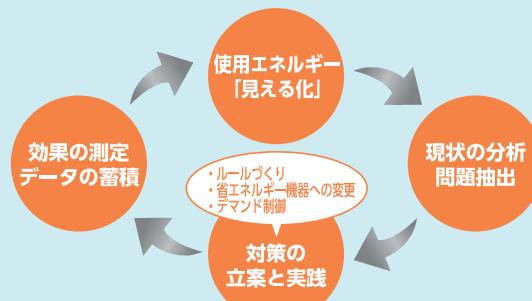
オカムラでは、スーパーマーケットやコンビニエンスストアなどの小売店舗で使用される機器の省エネルギー対応を進めるとともに、店舗のエネルギー使用量の把握・削減をサポートするシステムを提供し、ハード、ソフトの両面から店舗における省エネルギー化の取り組みを支援しています。

ハード面においては、店舗の電力消費において約6割と大きな割合を占めている冷凍冷蔵ショーケースの省エネルギー性能の向上を図っています。具体的には、冷却効率を高める機能の付加などさまざまな観点から省エネルギー対策を盛り込んだ機器を開発し、それぞれの店舗の条件に応じた最適の機器導入方法などの提案を行っています。

また、効果的な省エネルギー対策を進めるためには、エネルギーの使用状況を的確に把握することが必要です。オカムラでは店舗全体の消費エネルギーを「見える化」するシステムを提供してい

ます。他にも、ショーケースなどの機器の省エネルギー運転を実現するシステムを開発し、ソフト面からのアプローチも含め、総合的な視点から提案、サポートを行っています。

店舗の省エネルギー化のサイクル



進化するショーケースの省エネルギー

セービングガラスショーケース

セービングガラスは、ショーケース内の冷気を閉じ込め、ショーケースを冷やす冷凍機への負荷を抑えることで、省エネルギーに貢献します。また、温度の安定化により商品の鮮度を保ち、食の安全を確保します。

フロアの中央部などに設置するアイランド型ショーケースの場合、オープン使用時と比べて約25%の冷凍機への負荷低減につながります。



セービングガラスショーケース
(アイランド型)

照明の省エネルギー化

LED照明は蛍光灯と比べ消費電力が少ないことに加え、灯体の発熱が少なくショーケース内の温度に影響しないため、冷凍機への負荷が低減され省エネルギーに貢献します。また、蛍光灯に比べて熱線・紫外線が少ないため、商品鮮度への影響が抑えられます。さらに、商品がおいしく見える「高演色」にもこだわっています。



冷凍冷蔵ショーケース
[Fontana Deux
(フォンターナ・ドゥー)]

店舗の省エネルギーをサポートするシステム

店舗全体の使用エネルギーを「見える化」



「消費電力見える化システム STORE NAVI(ストアナビ)」は、照明や冷凍設備動力など項目別に電力消費量を表示し、店舗のエネルギー使用状況を「見える化」するシステムです。計測データをグラフ化し、エネルギー消費状況の共有を通じて効果的な対策の実施と従業員の環境意識の向上を促します。

ショーケースと冷凍設備の省エネルギー運転を実現



「oscom eco α (オスコムエコアルファ)」は、ショーケースとインバーター冷凍機の連動制御により省エネルギー効果を向上させ、冷凍・冷蔵設備の消費電力の最大約30%、照明の消費電力の最大約20%の削減に貢献します。

VOICE

システムの導入により効果的な節電対策を実施

株式会社ウジエスパー 店舗開発部 課長 氏家 満 様

宮城県を中心にスーパーマーケットを展開しているウジエスパーでは、人によるスイッチの切り替えやショーケース夜間運転停止などの節電対策を実施してきましたが、限界を感じていました。東日本大震災発生以降、節電の重要性を改めて認識し、店舗の省エネルギー・システムをいち早く導入しました。システムの導入により、店舗の消費電力が「見える化」され、開店前の照明の使用にムダがあることが把握できました。現在は、気温や店内環境の違いによる節電効果のシミュレーションを行っています。

今後は、これらの取り組みの店舗間での横展開を図りつつ、環境に配慮したお店を核に、地域イベント開催などを通じて「絆」を実現し郷土活性化をめざしていきます。



冷熱設備の知識を学ぶオカムラ「冷熱塾」

オカムラでは全国の若手営業担当者を対象に、冷熱設備の知識を中心とした商環境ビジネスの知識を学ぶセミナー「冷熱塾」を、2010年から毎年開催しています。受講者は、年間11回の講座を通して冷熱設備の省エネルギー性能や節電をはじめとする知識を習得します。修了後はお客様のニーズを踏まえた高いレベルの提案を行うなど、商環境ビジネスのリーダーとして活躍しています。



御殿場工場での工場実地学習風景